

地区社協だより

第34号

発行日：平成30年2月20日
 編集・発行：保土ヶ谷西部地区社会福祉協議会
 発行責任者：会長 小川 利津子

民生委員・児童委員とは

地域の方が抱える福祉に関する様々な困りごとをお伺いし、その解決に向けて相談者と一緒に考えたり、区役所等の相談窓口を紹介するなど「つなぎ役」としての活動をしています。具体的には高齢者や障害のある方など要支援者の見守り、虐待の早期発見、生活困窮者やひとり親家族の相談・支援などのほか、地域の福祉活動などへの参加や協力を行っています。民生委員は自治会町内会をはじめとする様々な方々と連携しながら、地域の一員として福祉を支える役割を担っています。

主任児童委員とは

地域の中で子育てサロンを開催したり、保育園・幼稚園・小・中学校・その他関係各機関とも連携して幅広く子どもたちを見守る活動をしています。専門的な研修を受け、守秘義務もあります。自分の子どものこと、地域の子どものこと、で、「誰かに相談してみたい」など気になることがあったら、主任児童委員に声をかけてください。

民生委員・児童委員／主任児童委員	
担当地区名	氏名
今井町上1	野口 俊次
今井町上2	大倉 信子
今井町中1	藤木 千代子
今井町中2	細川 泰秀
今井町下	増田 美枝
法泉住宅第1	伊東 雅美
法泉住宅第2	小野寺 順子
法泉町東	落合 早苗
法泉町西・境木町	佐久間 康子
法泉北第1街区	小川 利津子
法泉北第2街区	竹村 章
法泉北第3街区	青木 敬子
主任児童委員	奥山 政子
主任児童委員	近藤 美穂



民生委員・児童委員 主任児童委員のみなさん

さわやかお話し会



平成29年10月30日(月)、今井町・金剛寺に於いて開催されました。金剛寺住職の笑いと涙のお話に始まり、季節の味覚が沢山詰め込まれたお弁当に舌鼓を打ちました。会の締めには、尺八とハモニカの演奏で唄を歌い、笑顔が沢山沢山になり、えくかお(いい顔)でお寺の門を後にしました。

あんしん訪問

ひとり暮らし高齢者が地域でつながりを持ち、孤立せずに安心して暮らすことができるように、民生委員等が定期的に訪問、電話、配食サービス等を行っています。対象者の状況を把握するとともに、場合によって話し相手・相談相手となります。また、緊急の場合は区役所や地域包括支援センターへ連絡します。

救命カプセル委員会



今年度で救命カプセル配布4年目に入りました。緊急時に備えての重要な準備です。緊急シートに最新の必要事項を正確に記入(更新)して活用しましょう。今年度は法泉自治会、来年度は法泉境木自治会です。

研修会

平成29年10月19日(木)に『港町横浜の歴史に触れる』というテーマに港横浜の歩みを見つめ続けている三塔(キングの塔(神奈川県庁本庁舎)・クイーンの塔(横浜税関)・シヤックの塔(横浜市開港記念会館))を横浜シティガイド協会の方の案内で横浜の歴史に触れ見聞を深めてまいりました。



平成28年度決算報告書

収入の部

項目	28年度実績
1 賛助会費還元金	400,000
2 市社協活動運営費	50,000
3 地区社協助成金	230,000
4 配食サービス収入	210,000
5 高齢者昼食会負担金	55,000
6 雑収入	5
7 前年度繰越金	459,113
収入総合計	1,404,118

支出の部

項目	28年度実績
① 事務費	98,773
事務費合計	98,773
事務消耗品	38,175
会議費	38,398
交通費	7,240
通信費	6,460
社協会費	5,000
渉外費	0
会場借上費	3,500
② 事業費	562,717
事業費合計	562,717
一般事業費	250,003
高齢者昼食会	163,714
広報誌発行	110,000
研修費	39,000
ふれあい昼食会	0
助成金合計	91,500
スポーツ推進・青指	20,000
防犯	10,000
キッチン友の会	10,000
民生委員	40,000
保土ヶ谷西部地区救命情報カプセル委員	11,500
その他助成金	0
③ 助成金	91,500
ほっとなまちづくり	4,294
配食サービス	210,000
ボランティア保険	2,100
雑費	0
予備費(香典代)	10,000
④ 次期繰越金	424,734
支出総合計	1,404,118

第7回 福祉のつどい

実施日：平成 29 年 12 月 2 日(土)
去年から「親の介護を考える」をテーマに介護に関する疑問を集めお答えしています。

今回は一部を紹介します。

Q：どこに相談すればいいのか？

A：ケアプラザに包括支援センターがあるのでそこで可能。包括支援センターは全国にある。遠方の家族についての相談なら、家族が住んでいる地域の包括支援センターへ。

Q：老人ホームはすぐ入れますか？1年以上も待つと言われているけど…？また、地元優先って本当？

A：原則要介護 3 以上でないと申し込みできない。状態によって点数が変わる。点数の高い人から入所可能。必ず 1 年以上待つわけではない。横浜市のホームは市民が優先。住民票を移してからの方が早い場合も。

みなさんも、介護について考えてみてみませんか？



災害医療講演 「災害医療の特殊性について」

実施日：平成 30 年 1 月 27 日(土) 参加者：61 名

講師：横浜外科医会救急医療災害医療担当理事 片山時孝氏

今回は西部地区社会福祉協議会と西部連合自治会との共催により、普段聞きなれない災害医療の特殊性について講演いただきました。震度 7 の巨大地震発生時、救急医療の概念で医療救護活動を行えば死者が増えることがあり、トリアージの重要性を理解することができました。

災害時の医療がどのように機能するのかを知り、より自助・共助の重要性を感じました。



配食サービス

実施日：毎月第 1 金曜日(8月は休み)

キッチン友の会の手作り松花堂弁当は 65 才以上 一人暮らしの方、70 才以上のご希望の方に一食 500 円で配達しております。

昭和 59 年から 30 年以上もの間、前日はキッチン友の会の方が食材の買出し・下ごしらえや食器洗い、当日は配達・弁当箱の回収・洗浄等多くのボランティアの方がかかわっています。



健康ウォーク 平成 29 年度第 1 回

実施日：平成 29 年 10 月 8 日(日)

参加者：30 名

コース：南本宿市民の森～こども自然公園
雨の日が多かった中、幸いにも晴天に恵まれ参加された方々と楽しく林、森へと散策することができました。昼食をともにすることで親睦をいっそう深めることもできました。



高齢者昼食会

開催月：年 6 回(5 月・7 月・9 月・11 月・1 月・3 月)

会場：今井地域ケアプラザ

調理担当：キッチン友の会

準備や交流・送迎にボランティア

参加費：300 円/1 回

対象者：65 歳以上の一人暮らしの方 70 歳以上昼間一人又は二人暮らしの方
障害をお持ちの方 民生委員が必要と認めた方



母親ネットワーク

実施日：平成 30 年 1 月 19 日(金)

場所：今井地区センター 参加者：24 名

羊毛フェルトでアクセサリーを作る手芸講座を行いました。講師の方から作り方だけでなく、人と羊の関わりや羊毛の詳しい説明を伺いました。



花や星等の色々な型に羊毛を専用針でさして作る根気のいる作業です。お母様方は黙々と集中して取り組んでいました。日頃は子育てに追われ、自分の時間がないお母様。わずかな時間でしたが、保育ボランティアのお陰で楽しい時を過ごすことができました。

はまっ子ふれあいスクールで豆まきを開催！

平成 30 年 1 月 31 日(水)、今井小学校 44 名の子どもたちと共に「第 12 回豆まき」を開催しました。

子どもたちと一緒に煎った大豆はとても香ばしく、「いいにおい!」「固いけど美味しい!」など食レポしながらいただきました。

食べ終わると鬼の登場！青鬼赤鬼めがけ思いきり豆を投げ、追いかけては逃げを繰り返しながらの大騒ぎ。寒さもふきとばす楽しい会となりました。



健康講演会 「美味しく食べて健康長寿」

実施日：平成 30 年 2 月 3 日(土) 参加者：21 名

講師：(株)メディカルフーズ 堀内社長、鈴木副社長(管理栄養士)

地域の工場で療養食の調理・全国宅配を行っている会社で管理栄養士をされている方を講師にお迎えし、病気になって療養食のお世話にならないための、食品の選び方や食事作りでの工夫などについてご講演いただきました。クイズなどを交え、楽しみながら「食と健康」について学びました。